

2023-10-19

# 慶雲堂八半刻幻灯片集成 3

## 15分早わかり

# 寺子屋の教育

1/32



全24枚  
1枚当たり30秒、  
全部で12分ス  
ライドショー

夜久 竹夫 (日大文理)

2023.10.20版

YGD-2023-008, ©2023 YakuGakkan

YGD-2023-008



# 引用資料

2/32



1. 石川謙、寺子屋：庶民教育機関 日本歴史新書、237p、1960、至文堂
2. 川本亨二、初等算数教科書としての「塵劫記」、教育学研究 35(1968), 105-114.
3. 石川松太郎、藩校と寺子屋、p238、1978、教育社
4. 丹和浩解説、寺子屋の学習と往来物、平成5(1993) 展示を編集、東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ、1993  
<https://d-archive.u-gakugei.ac.jp/exhibition/orai>
5. 石川松太郎・小泉吉永編、往来物解題辞典、2003、往来者倶楽部  
<http://www.bekkoame.ne.jp/ha/ar/B40.htm>
6. 東京都立図書館、「寺子屋」ってなに？、江戸東京デジタルミュージアム、2011  
[https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/portals/0/edo/tokyo\\_library/gakumon/page1-1.html](https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/portals/0/edo/tokyo_library/gakumon/page1-1.html)
7. 高橋敏、寺子屋：驚くべき江戸時代の教育力、nippon.com、2021.3.16  
<https://www.nippon.com/ja/japan-topics/g01005/>
8. 夜久学館所蔵書籍。一覧表, 2023  
<http://www.yaku.org/shop/ichiranHyoKakakuType.html>
9. 夜久竹夫、寺子屋教育と現在、第168回応用オートマトン研究会資料。YGD-2023-005

# 趣旨

- § 2 寺子屋の概要
- § 3 教育内容：カリキュラム・テキスト解説
- § 4 教育方法：法則優先方式、個別教育
- § 5 現代との比較
- § 6 寺子屋を現在の生活に活かす

# 1.寺子屋年表[1,2,3]

4/32



寺子屋

社会一般

1500頃(室町時代) 寺子屋  
始まる

646 大化改新、仏教儒教の定着  
712 古事記成立、神話定着

1591頃 近世始まる。総定住、  
総自営農、封建税制  
・・・地域文化振興の始まり

1603 江戸時代始まる

1624-1644頃 商業出版一般化  
←木版印刷普及



1750頃 寺子屋増加

←文書主義

1830-1844 著しく増加

1850以降 15,000以上[1]

1872 明治学制。仏教否定、  
画一教育、崩し字隔離

1945 戦後体制、戦後教育。  
宗教・道徳原理隔離、  
画一教育徹底、新仮名遣い

1868 明治維新、  
国教: 神仏混淆→神道  
地租改正  
→土地売買自由化...  
→地域文化衰退始まる

1948 均分相続制・  
定住妨害法制←米国  
→地域文化衰退の進行

2000代 定住衰退←均分  
相続制・コスパ優先...  
→地域文化消滅の危機

## 2. 寺子屋概観

### 2.1 寺子屋の仕様

6/32



目的	読み書き算盤 + 神儒仏 + 作法
運営主体	寺院、共同体(村立)、教師(私塾)
対象	5,6歳位～15,16歳位
学校数	1850以降(幕末) 15000以上[1]、 年間300開業・江戸だけで1000～1300[Wiki]

# 寺子屋の仕様(続き)

全国組織	不明, 但し教科課程と教科書ほぼ 全国共通
教師	僧侶、神官、武士、一般 (男女)
教師養成	例：足利学校
授業方法	個別授業、全員一室





## 2.2 寺子屋の効果

8/32

効果：学芸の興隆、民度向上、経済成長

	日本	英国	蘭	米	中
1700	154	107	40	5	日本より大
1820 マディソン統計	218	348	43	124	1.992
1915	412	284		1.794	1.098
2,000 IMF World Economic Outlook	4,888	1.651	414	10.285	1.215
2020 同上	5.049	2.711	910	20.333	14.723

単位 10億ドル

識字率: 江戸1850、70～86%(欧米20%前後)



## 2.3 武蔵野市の寺子屋

9/32



- 市内と周辺に武蔵野市の
- 筆子(生徒)参加の筆子塚(生徒が師匠を顕彰)多数。
  
- 市有形文化財
- 蓮乗寺境内
- 筆子塚仙路翁墓碣碑
  - 名主松井十郎左衛門 1835

画像

# 3. 教育内容：教科書

10/32



- 全部で**27種**前後 (↓)
- **20頁/冊, 300字/頁**程度、
- **1冊600字程度**が多い

## 3. 1 教科課程概観[4]



YGD-2023-008

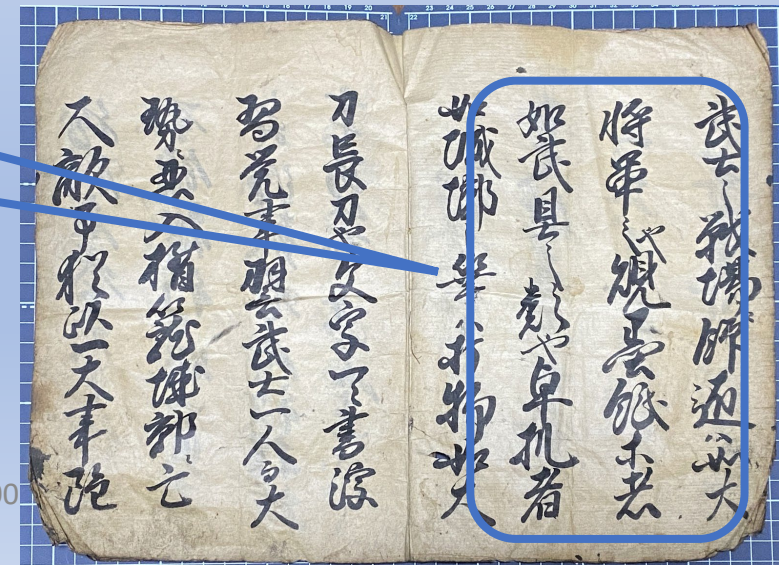
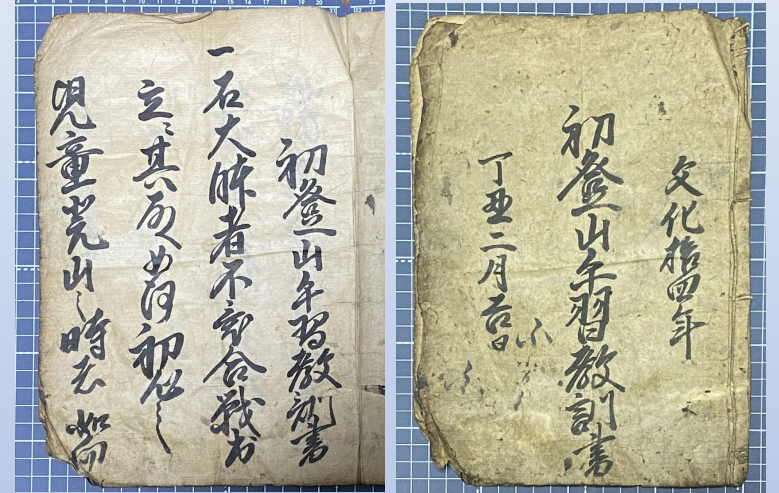
甘泉堂板「百姓往来」  
卷末広告ページより



# 3.2 入学前の読本

## ☆初登山教訓書

梶原平三・曾我太郎(伝),1625  
45字 x 15p約700字の教訓



師匠は大將軍の如し、  
硯墨紙等は武具の類也・・・

から始まる教訓

# 3.3 語彙科(国語科)



単字

## ○ 七ついろは

47字x同音単漢字7種計約500字

## ○ 名頭字尽く

文政11年版は111文字x五体  
漢単字集(名字)



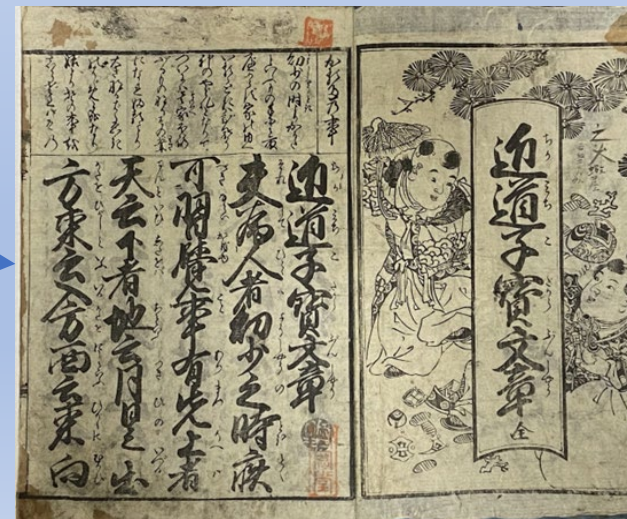
熟字

## ○ 篇尽く国尽く

熟語集(国名漢字)

## ○ 近道子宝

衣食住方角等の基本語彙と  
心得、学習法



文章

# 3.3 語彙科(国語科)



## ○古状揃

文学入門書。腰越状他

## ○女用文章

かな文例

## ○四季用文章

手紙の書き方

## ○童子千字文、周興嗣(500頃)

漢字版いろは歌1000字

## ○童子節用集

子供用のいろは引き辞書



# 3.4 教訓科・宗教科

14/32



仏教五戒  
不殺生戒  
不偷盜戒  
不邪淫戒  
不妄語戒  
不飲酒戒

○童子教、僧安然(伝)、1377以前  
1560字の教訓漢詩集  
(寺)には三礼、  
(神社)には再拝、  
人には一礼等

○実語教、弘法大師(説)、平安期  
480字の教訓漢詩集  
人肥えたる(裕福)がゆえに尊からず  
財より智他

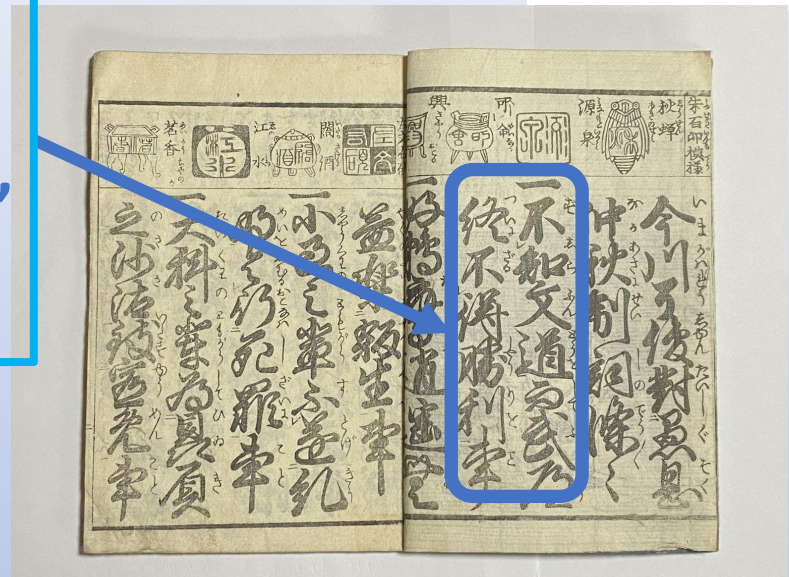




☆今川状、今川了俊、1400頃成立

家訓例：今川家家訓22ヶ条・

- 1. 不知文道武道終に不得勝利事,
- ・ 学問武芸を怠ると負→怠るな！



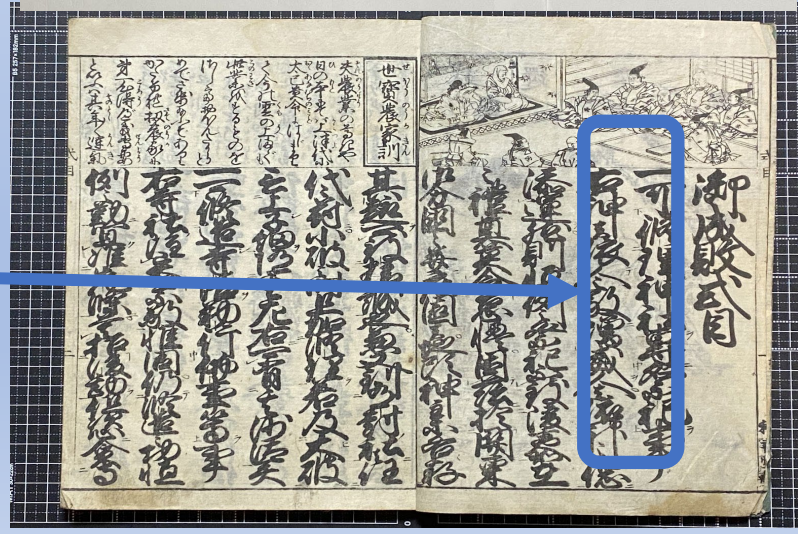
☆貞永式目(御成敗式目)

北条泰時、貞永元年(1232)

当時の基本法(17条憲法の補則)。

51ヶ条全文。習字の手本。

1,2 神社仏閣の手入れをするべし



# 3.5 社会科[1]

16/32



**五人組帳前書**、江戸幕府,1700年前後  
農家向け法令集,  
50条前後、  
続く本文は住民協定見本



**庭訓往来**、玄恵著(説),(室町前期頃成立)  
生活用語・知識集  
月別に合計25通の書状例  
衣食住、職業、産物等





# 社会科の背景

17/32



## 地域別行事興隆

### 泰平江戸往来(自遣往来)

百姓往来



背景：（全戸定住・全戸自営・継続保証の政策）

① ← 全戸定住(代々居住) ← 家督相続制

封建税制(一定率納税すればあとは自由)(=現在,

≠中世は定額所得で残りは全部税) ← 政策

4公6民 (cf. 現在はほぼ5公5民)

全戸納税出来た(させた) = “余裕”があった

マルクス、資本論、1867、  
“日本では自営農主体、  
．．．”

18/32

② ← 全戸自営 ← **全戸土地所有**

1戸当たり農地10町歩 ≈ 10,000平米(分配)

1村(約100戸)に1寺、

1戸三代5人として1村約500人

全国約6万ヵ村、合計人口約3000万人

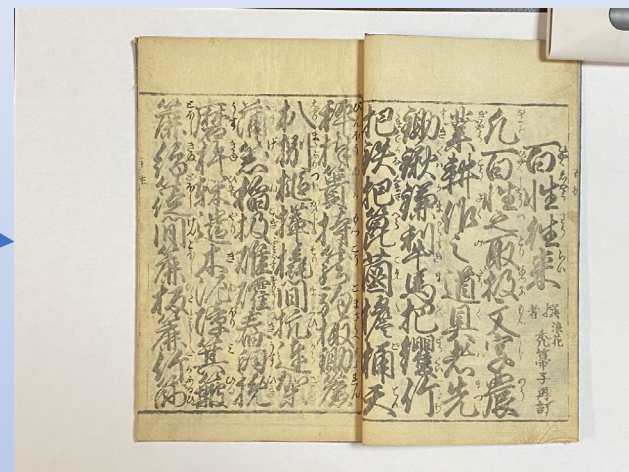
③ ← **定住保証** ← 土地売買禁止法

# 3.6 職業科

19/32



○百姓往来、秃箒子、(1766)  
農家マニュアル  
農業用語と技術、職業倫理  
(×脱税はダメ！)



○商売往来、堀流水軒、(1694)  
商業マニュアル  
商業用語と技術、職業倫理  
(×偽物はダメ！)





# 3.7 理数・芸術・暦占



○塵劫記、吉田光由、1627

算数

ロングセラー、入れこ算

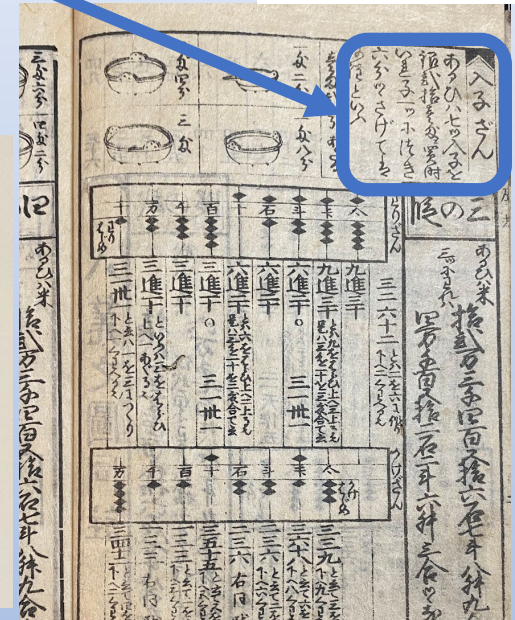
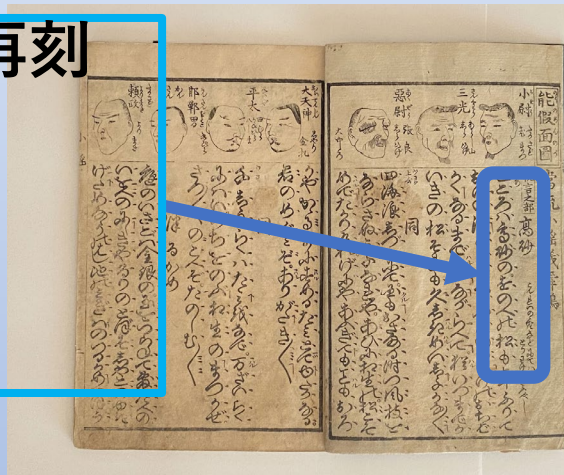
21/32

○当流小謡 安政4 再刻

歌詞集

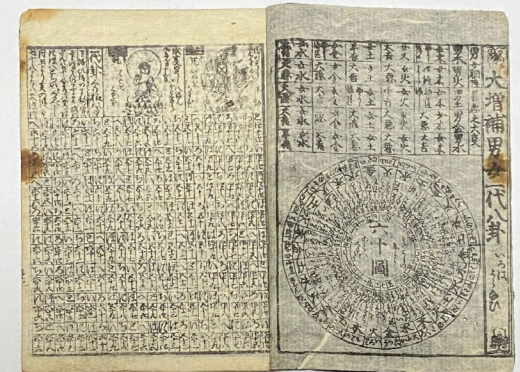
「高砂・・・」

から始まる



○男女一代八卦、1786以前、  
八卦占い

○三世相小鑑、江戸中期、  
仏教因縁説占い



# 3.9 卒業後：一般書

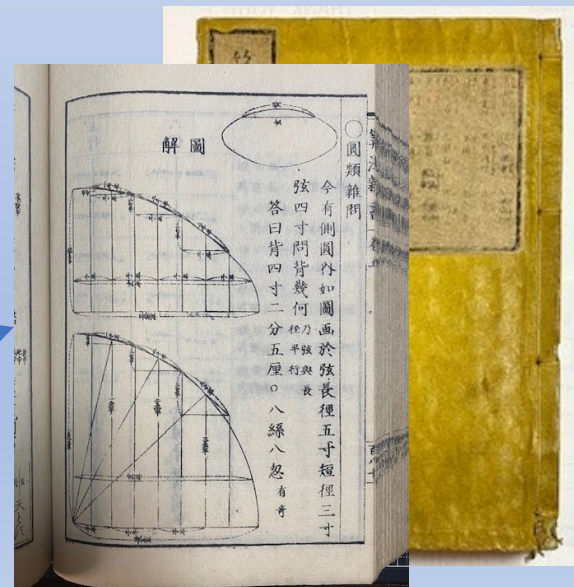
22/32



主な千部振舞(ベストセラー)書物  
**武鑑**(毎年発行)人名録(役職、家紋)  
袖玉武鑑186ページ、携帯版  
**養生訓**(貝原益軒, 1712)、  
**江戸流行料理通**(八百善, 1822)



**東海道中膝栗毛**(十返舎一九)、  
**北斎漫画**(北斎, 1814-)、  
**江戸名所図会**(齋藤長秋他, 1834)、  
他に**算数新書**(級数迄)



# 4. 教育方法

23/32



寺子屋運営書（教師用）

○寺子新式目、笹山梅安（1695）

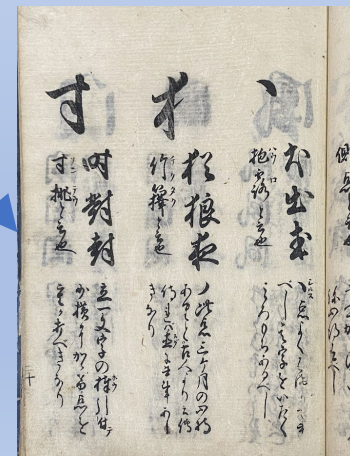
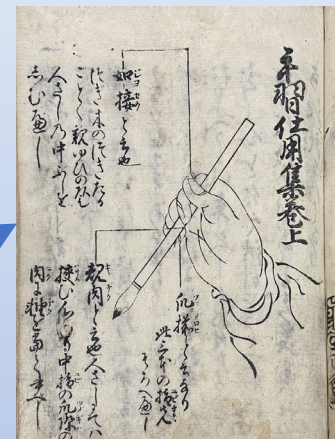
寺子屋の規則

○手習い仕用集、笹山梅安(1693)

教える技術

○授業編、山村蘇門(序)（1783）

幼児～老人の授業内容



# 4.1 個別指導

24/32



個別指導：個別最適化・才能重視(ゼミと同じ)

↔ 画一教育(近代以降)：個性は例外扱い

・・・寺子屋方式



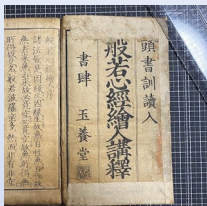


# 4-2 法則優先

原理：取り扱わない、  
教師の知識

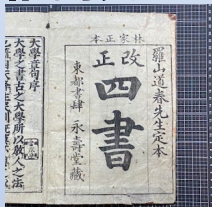


宗教：仏教 五時八教他經典



童子教

道德：儒教 四書五經他



実語教

文化：国学。記紀万葉等神典



庭訓往来

法則：覚えさせる  
疑わせない  
あとで考える

書写→理解の順。身に付けた後で意味を考える  
深遠な原理には触れず分かり易い法則だけ教える  
現在の理科教育と同じ構図

# 5. 現代との比較 教育方法の比較

26/32



項目	寺子屋の教育法	現在の学校の教育法(日本)
指導形態	個別指導	教室は学年制 ゼミで個別指導：個性才能伸びる
指導順序	形から教える 現在の理系方式：例えば数学科では定理を身に付けさせる。依拠する数学原理は疑わせない。	理系と体育は形から教える 道徳・倫理は生徒に考えさせる(原典不提示)
社会性の涵養	原理原典に沿うことを教える	集団順応、原理原典不提示 いじめには逃げる

# 教育内容の比較

27/32

	寺子屋	現在
知識体系	<p>ほぼ全科目原理原典が明確</p> <p>宗教(仏教)：五時八教が原理原典</p> <p>道徳(儒教)：四書五経が原理原典</p> <p>文化(国学)：記紀万葉・平家物語他が原理原典</p> <p>算数：算数新書等が原理原典</p>	<p>現在の理系方式：例えば小中学校理科は物理学辞典・化学辞典が原理原典相当</p> <p>数学は数学辞典が原理原典相当</p> <p>道徳科、倫理科は原理原典曖昧</p> <p>情報科も原理原典が曖昧</p>
指導内容	<p>宗教道徳文化に重点</p>	<p>例えば仏：第五共和制市民の育成、原理明確</p> <p>例えば米：唯一神教正義の普及(忠誠の誓い)、原理は聖書</p>

# 認識の比較：誤解

28/32

項目	現在の認識	寺子屋時代の実情
崩し字	学習難易度高い	学習容易(全員履修)
教科書	楷書版が無いと読解不可。 楷書版：20点程度(元版＋ 翻訳)	34タイトル読解可能
教訓/道徳 教育の認識	古い、前時代的	原理原典が明確 →身体で覚えさせて 体得可能 現在の理系的
士農工商 の認識	日本の制度、身分制度 交替不可能	中国の用語、家業 交替可能
近世の税 の認識	ほぼ小作 重税(実際は現在の五公五 民よりまし)	ほぼ総自営農 4公6民 寺子屋を維持する余 裕あり

# 6. 寺子屋で文化のリスキリング

## 注意

- ・ 宗教を身に付けさせた→「五戒」 生き方「人生は修行」
- ・ 道徳を身に付けさせた→「五常・仁義礼智信」 善悪夫々の程度
- ・ 文化(伝統的行事)を身に付けさせた→共通作法

→ . . . → 「道徳・作法」の格差が拡がらない・安全な社会

## リスキリング

学校で教わらなかった、法則優先方式と読み書き  
算盤以外の宗教・道徳・文化をリスキリング

五戒：童子教（原典：五時八教）

五常：実語教（原典：四書五経）

作法：今川状・庭訓往来（原典：記紀神典）

# 例 リスキリング

童子教、実語教、世話千字文（格言）

仏三礼・神再拝・人一礼

商売繁盛

自他幸甚

他

## 季節行事

正月行事

他

## 季節の手紙

正月状

他

# 7. おわりに まとめ

30/32



- § 2 寺子屋の概要→年表、仕様
- § 3 教育内容→カリキュラム・テキスト解説
- § 4 教育方法→法則優先方式、個別教育
- § 5 現代との比較→方法と内容を比較
- § 6 寺子屋を現在の生活に活かす  
→リスキリング

**END**